



平成30年7月20日

各位

上場会社名 日本鑄造株式会社
 代表者 代表取締役社長 鷲尾 勝
 (コード番号 5609)
 問合せ先責任者 経理部長 池田 憲英
 (TEL 044-322-3751)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年4月20日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成31年3月期 第2四半期(累計) 連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,000	50	50	30	5.85
今回修正予想(B)	6,000	250	250	170	33.13
増減額(B-A)	1,000	200	200	140	
増減率(%)	20.0	400.0	400.0	466.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	6,095	327	334	218	42.58

2. 平成31年3月期 通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,000	500	500	350	68.20
今回修正予想(B)	13,000	700	700	500	97.43
増減額(B-A)	1,000	200	200	150	
増減率(%)	8.3	40.0	40.0	42.9	
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	13,330	762	769	598	116.65

修正の理由

売上高は、橋梁部品、柱脚等は前回予想どおりに推移していますが、鑄鋼・鑄鉄品は製造業において設備投資の増加が継続しており、当社においても建設機械向けおよび産業機械向けの需要が想定以上に増加し、第2四半期も継続すると見込まれることから修正いたします。

これに伴い、利益についても修正いたします。

※将来に関する記述等についてのご注意

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。